

お茶の水地理

第59号 2020年

論文

- プリンス・エドワード島の「可能世界」
 -地誌としての『赤毛のアン』-水野 勲 1
- 小学校社会科における地域調査と地図づくり
 -児童による地図作品の分析を通して-村山朝子 11
- 地域アイデンティティの再興
 -川口鋳物, 初午太鼓, サードプレイス-木村由梨 21
- 地理的側面から見る市民マラソン大会
 -全国データベースの分析およびランナー調査をもとに-辻横真琴 31
- 商店街の観光地化によるアイデンティティの変化と商店街住民の対応
 -鎌倉市小町通り商店街を事例として-随 尚華 41

短報

- 「お茶っこ」に関する一考察
 -岩手県陸前高田市の訪問から-倉光ミナ子 51

特別インタビュー

- 熊谷圭知教授とお茶大地理学教室 56

自然地理学奨学基金奨学生報告書

- 中核市に立地する書店の経営戦略
 -岩手県盛岡市を事例に-大竹あすか 67

- 博士論文要旨 69

- 修士論文要旨 73

- 卒業論文要旨 77

お茶の水地理学会講演要旨

- 東京のエスニック空間と多文化共生に関する高校生への授業実践谷口(永田) 博香 83

- 最近の自然災害の動向と地理学における災害への取り組み熊木洋太 87

- お茶の水地理学会活動報告 91

- 地理学教室便り 92

お茶の水地理学会